

令和5年2月吉日

各位

CKT 道南大会実行委員会
水滸會 無限塾

【北海道 Jr リーグ指定大会】

第 17 回チャレンジカテトーナメント道南大会

< 南北海道ジュニア空手道選手権大会 >

謹啓 時下、益々ご清栄の事とお喜び申し上げます。

さてこの度、下記の日程にて「第 17 回チャレンジカテトーナメント道南大会」を開催致します。今大会は昨年度より始まりました「北海道 Jr リーグ」の指定試合であり、上級入賞者にはポイントが付与されます。

例年以上に衛生安全面を万全に役員・スタッフ一丸となりより良い大会を目指しますので、時節柄お忙しいとは存じますが多数の参加をお願い致します。

謹白

記

1. 日 時 令和5年5月7日（日）午前9時40分開会予定
（開場午前9時）
1. 会 場 函館アリーナ 2F サブアリーナ
（函館市湯川町1-32-2 0138-57-3141）
1. 主 催 CKT 道南大会実行委員会
1. 主 管 空手道 水滸會 無限塾
1. 後 援 函館市 函館市教育委員会 K-WORLD
1. 参加料 上級 6000 円 初・中級 5000 円
1. 申込先 040-0055 函館市船見町16-8 水滸會無限塾 塾長 藤田正男
携帯 090-8901-3225
1. 締切り 令和5年4月1日（土）必着
1. 他 駐車場は大変込み合いますので近隣（300m程）にある
函館競馬場の駐車場を使用して頂ければ幸いです。
極力 公共の交通機関や乗り合わせの上で御来場ください。
※不明点は藤田までお願いします

以上

第17回 チャレンジカラテトーナメント道南大会(上級クラス)

※北海道Jrリーグのポイントが付与されます

大会実行委員長 殿

私議、下記の通り相違なく、本大会のルールに従い
正々堂々と競い合うことをここに誓います。
また、本大会中における負傷・事故につきましては
主催者側にその責任の一切を問いません。

西暦 年 月 日

道場責任者 (印)

選手保護者 (印)

フリガナ					男	生年月日	西暦	年	月	日	
選手氏名					女	電話番号	()				
現住所	(〒 -)										
学年	幼年(年長・年中)		小学・中学・高校			年(大会当日の学年)					
級段位	級・段	帯色				年齢 (大会当日の年齢)	歳				
身長	cm	体重	kg			空手歴	年 月				
出場クラス 該当クラスを ○で囲んで ください 参加人数に より統廃合 いたします ご了承下さい	幼年	幼年男子		幼年女子							
	小学生	小学1年男子		小学1年女子		小学2年男子		小学2年女子			
		小学3年男子 軽量27Kg未満		小学3年男子 重量27Kg以上		小学3年女子 軽量27Kg未満		小学3年女子 重量27Kg以上			
		小学4年男子 軽量30Kg未満		小学4年男子 重量30Kg以上		小学4年女子 軽量30Kg未満		小学4年女子 重量30Kg以上			
		小学5年男子 軽量35Kg未満		小学5年男子 重量35Kg以上		小学5年女子 軽量35Kg未満		小学5年女子 重量35Kg以上			
		小学6年男子 軽量40Kg未満		小学6年男子 重量40Kg以上		小学6年女子 軽量40Kg未満		小学6年女子 重量40Kg以上			
	中学生	中学1年男子 42Kg未満		中学1年男子 52Kg未満		中学1年男子 52Kg以上					
		中学2・3年男子 47Kg未満		中学2・3年男子 57Kg未満		中学2・3年男子 57Kg以上					
		中学1年女子 43Kg未満		中学1年女子 43Kg以上							
		中学2・3年女子 43Kg未満		中学2・3年女子 50Kg未満		中学2・3年女子 50Kg以上					
	高校生	高校1年男子 60Kg未満		高校1年男子 70Kg未満		高校1年男子 70Kg以上					
		高校2・3年男子 60Kg未満		高校2・3年男子 70Kg未満		高校2・3年男子 70Kg以上					
		高校1年女子 48Kg未満		高校1年女子 55Kg未満		高校1年女子 55Kg以上					
		高校2・3年女子 48Kg未満		高校2・3年女子 55Kg未満		高校2・3年女子 55Kg以上					
	所属道場名					所在地	☎ ()				
	スポーツ保険	加入している (必ず○をして下さい。未加入者は出場不可)									
大会 入賞歴											

第17回 チャレンジカラテトーナメント道南大会(初・中級クラス)

大会実行委員長 殿

私議、下記の通り相違なく、本大会のルールに従い
正々堂々と競い合うことをここに誓います。

また、本大会中における負傷・事故につきましては
主催者側にその責任の一切を問いません。

西暦 年 月 日

道場責任者 (印)

選手保護者 (印)

フリガナ			男	生年月日	西暦	年	月	日
選手氏名			女	電話番号	()			
現住所	(〒 -)							
学年	幼年(年長・年中)		小学・中学・高校			年 (大会当日の学年)		
級段位	級・段	帯色		年齢 (大会当日の年齢)	歳			
身長	cm	体重		kg	空手歴	年 月		
出場クラス 該当クラスを ○で囲んで ください 参加人数に より統廃合 いたします ご了承ください	中級クラス	小学1年 男子 中級	小学1年 女子 中級	小学2年 男子 中級	小学2年 女子 中級			
		小学3年 男子 中級	小学3年 女子 中級	小学4年 男子 中級	小学4年 女子 中級			
		小学5年 男子 中級	小学5年 女子 中級	小学6年 男子 中級	小学6年 女子 中級			
		小学1年 男子 初級	小学1年 女子 初級	小学2年 男子 初級	小学2年 女子 初級			
	初級クラス	小学3年 男子 初級	小学3年 女子 初級	小学4年 男子 初級	小学4年 女子 初級			
		小学5年 男子 初級	小学5年 女子 初級	小学6年 男子 初級	小学6年 女子 初級			
		中学男子 45Kg未満	中学男子 55Kg未満	中学男子 55Kg以上	中学女子 初級			
		所属道場名		所在地		〒 ()		
スポーツ保険	加入している (必ず○をして下さい。未加入者は出場不可)							
大会 入賞歴								

<フルコンタクトカラテ北海道 Jr リーグ>

本州とは異なる不利な環境を克服し、全日本で活躍できる選手の育成かつ初級者の掘り起し・やる気の向上、更には大会を通じて道場間のコミュニケーションを図ることを目的とし、北海道内で開催される大会に共通のランキング制度を取り入れ開催する。(JKCで地区ランキング制度がスタートした場合は合流する予定) 選手にとっては意欲が増し、実力も向上するでしょう！

【制度の概要】

- ・北海道在住の選手が対象となります
 - ・1月～12月に開催される北海道内の全国予選以外の大会が対象となります
 - ・北海道ランキングは上級クラスのみといたします(上級・初級の分けない階級は上級とカウント・中上級は上級カウント・初中級は初級カウント)
 - ・上級チャンピオン全員に武道奨励金もしくはチャンピオン空手着進呈
初級クラス(入門から2年未満かつ初級クラスで優勝・準優勝の無い選手)の選手は大会出場回数5回以上に努力賞を授与(ポイントは出場ポイントのみ)
 - ・上級ランキングのクラス分けはJKJOを基準としますが、人数の関係から統合となった場合も認めます。
-
- ・ポイント
優勝10点 準優勝7点 3位5点 出場1点。16名以上が出場したクラスはベスト8で3点。エリア外出場ポイント1点(道南の選手が道東の大会に出るなど)
年間ファイナル大会はポイント2倍 全指定大会出場10点(皆勤賞)
-
- ・入賞枠 2名→優勝のみ
3名→優勝・準優勝(総当たり戦)
4・5名→優勝・準優勝
6・7名→優勝・準優勝・3位(3位決定戦)
8名以上→優勝・準優勝・3位(2名)

JKJO全日本空手審判機構 試合規約

	試合時間			組 手		サポーター						
	本戦	延長 ※マスト	再延長 ※マスト	上段打	一本 (自滅も同様)	技有り (自滅も同様)	ヘッドガード JKJO指定品 各自用意	拳 JKJO指定品 各自用意	スネ 脛 JKJO指定品 各自用意	ヒザ 膝 JKJO指定品 各自用意	ファール カップ JKJO推奨品 各自用意	女性用 チェストガード JKJO推奨品 各自用意
幼児 小学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	無	打撃により 一瞬でもダウン 3秒以上の 戦意喪失	①宙に浮かせ転倒させる ②上段にクリーンヒット ③一時的に動きが止まる ④一時的に戦意喪失 ⑤下段蹴りで足を引きずる ⑥腹部のダメージで体が くの字になる ⑦防戦一方になり反撃しない 状態が続く	○	○	○	○ 3年以上 義務	○	3年生以上女子 ○ 2年生以下女子 × 男子 ×
中学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	有		○	○	○	○	○	○	女子 ○ 男子 ×
高校生	2分	2分	2分 決勝のみ	有		○	○ グローブ	○	○	○	○	女子 ○ 男子 ×
一般 女子	2分	2分	2分 決勝のみ	有	打撃で3秒 以上のダウン	①完全に宙に浮かせ転倒させ タイミング良く下突きを合わ せれば技有り	×	×	○	任意	○	○ 硬質可
一般 男子	2分 準決勝から 3分	2分	2分 準決勝から	有	3秒以上の 戦意喪失	②上段にクリーンヒットし ダメージがあれば技有り ③～⑥ジュニアと共通	×	×	×	×	○	×

※JKJO 指定品と同タイプで、新極真のロゴマークが入っているサポーター(新極真 NS, 新極真 SL-3058)ヘッドガード(金網面 HG-M3-WH-SK)は使用可。

反 則
a. 掴み、掴んでからの攻撃、掛け、抱え込み b. 掌底押し、正拳押し、相手の身体に手・胸を付けての攻撃 c. 頭突き、頭をつけての攻撃、背後からの攻撃 d. 手技による顔面・首への攻撃、膝への関節蹴り e. 下腹部(帯より下、股関節より上)への攻撃(一般は金の) f. 故意に場外へ出る事、審判が判断した技のかけ逃げ g. 上段膝蹴り(小学生以下は反則、中学生以上は有効) h. 主審の「やめ」の合図の後に意図的に攻撃をした場合 i. その他審判が反則とみなした場合

失 格
a. 注意4となった場合 b. 一度の反則でも相手がドクターストップになった場合 c. 試合時間に遅れた時 d. 審判員の指示に従わない時 e. 試合開始から判定が下されるまでの叫出しはダメージとみなされ失格とする f. 規定体重を超えていた場合

判定優先順位
一本 (失格) > 技有り > ダメージ > 有効打 > 攻撃数 > 積極性

判定基準図解												
<table style="margin: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">注意1</td> <td style="text-align: center;">注意2</td> <td style="text-align: center;">注意3</td> <td style="text-align: center;">注意4(失格)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"> ----- ----- ----- ----- </td> <td style="text-align: center;"> ----- ----- </td> <td style="text-align: center;"> ----- ----- </td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">技有り1</td> <td style="text-align: center;">技有り2(一本)</td> </tr> </table>	注意1	注意2	注意3	注意4(失格)	----- ----- ----- -----		----- -----	----- -----			技有り1	技有り2(一本)
注意1	注意2	注意3	注意4(失格)									
----- ----- ----- -----		----- -----	----- -----									
		技有り1	技有り2(一本)									

注意差の関係	
0 ≦ 注意1 ≦ 注意2 ≦ 注意3 > 注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 ≧ 注意2	注意差2の時は基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けとなる。最終延長では負けとなる。
0 > 注意3	注意差3の時はどんなに試合内容でリードしていても技有りを取らない限り負けである
0 > 注意4	注意4になった時点で失格
注意1 ≧ 注意3	注意差2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けとなる。最終延長では負けとなる。
注意1 > 注意4	注意4になった時点で失格なので相殺されない
注意2 > 注意4	注意4になった時点で失格

注意差と技有りの関係	
0 < 技有+注意1 ≦ 技有+注意2 ≦ 技有+注意3 > 技有+注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 < 技有+注意2	注意差2でも技有りがあるので勝ちである
0 ≦ 技有+注意3	技有りがあるので勝ちだが、8:2以上の試合内容で引き分けとなる。最終延長では勝ち。
0 > 技有+注意4	技有りがあっても注意4になった時点で失格
技有+注意1 ≧ 技有+注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けとなる。最終延長では負け。
技有+注意1 > 技有+注意4	注意4になった時点で失格
技有+注意2 > 技有+注意4	注意4になった時点で失格

着 衣
<ul style="list-style-type: none"> ・帯留め着用必須(帯が解けないように帯留め又はテープで固定) ・ファールカップはスポンの内側にすること。 ・男子のインナーTシャツは禁止、女子は白のみとする。 ・女子のチェストガードはTシャツの下に着用すること。

禁 止 事 項
<ul style="list-style-type: none"> ・判定後の「雄叫び」「ガッツポーズ」は厳禁とする。(注意・失格となる場合がある) ・判定に対しての抗議は一切受け付けない。 ・怪我によりテーピングを施す必要がある場合は救護係りの指示に従い検印を受ける。 ・テーピングは各自持参すること。

注 意 事 項
<ul style="list-style-type: none"> ・セコンドコーチは付けられない事とする。応援は禁止とする。 ・派手な髪型(金髪など過度の染髪、デザインした剃り込みを入れる等)での出場は禁止とする。 ・大会参加前には必ず各自スポーツ保険に加入すること。・大会主催者は、大会当日の事故・怪我・盗難についての一切の責任を負わないこととする。